

## 決算補足説明資料

# 2026年度 第1四半期 業績概要

### 注意事項

- 本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この見通しとは異なることがあります。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。
- 本資料に記載の数値は四捨五入にて表示しており、決算短信など他資料と異なる場合があります。
- 本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用することを禁じます。

株式会社 安川電機 (TSE6506)

(対象期間：2026年3月1日～2026年5月31日)

## 当決算におけるポイント（サマリー）

### ➤ 2026年度 第1四半期 実績

➔ **売上収益** … 前年同期比+10.6%

- ・半導体およびデータセンタ関連投資を背景とした需要の拡大により増収

➔ **営業利益** … 前年同期比▲19.2%

- ・経営基盤の強化を目的とした基幹システムの移行影響に加え、間接費増加および欧州の事業構造改革費用の計上により減益

➔ **税引前利益** … 前年同期比▲13.6%

**親会社の所有者に帰属する当期利益** … 前年同期比▲21.7%

- ・営業利益の減少により減益

➔ **第1四半期 受注** … 前年同期比+29%・前四半期比+8%

- ・半導体およびデータセンタ関連の需要の拡大を背景とした受注増などにより前年同期比・前四半期比ともに増加

### ➤ 2026年度 通期 見通し

➔ **売上収益:5,800億円、営業利益:600億円**

- ・足元の受注は堅調に推移しているものの、経営基盤の強化を目的とした基幹システム移行後の定着状況を慎重に見極めるため、現時点では通期見通しを据え置く
- ・想定為替レート（2026年6月1日～2027年2月28日）は4月10日公表時から変更なし
- ・26年度の年間配当予想も4月10日公表時から変更なし（一株当たり年間配当72円）

## 1. 2026年度 第1四半期 連結業績

- 2026年度 第1四半期 実績
- 主要事業の概要
- 事業セグメント別売上収益構成比
- 所在地別売上収益, 構成比
- 営業利益増減要因分析
- 2026年度 第1四半期における取組み
- 【トピック1】 AIロボティクス領域の拡大に向けた取組み
- 【トピック2】 データセンタ関連投資による需要拡大

## 2. 2026年度 通期 連結業績見通し

- 2026年度 通期 見通し

## 3. 参考資料

- 設備投資・研究開発費, 為替レート・感応度
- B/S 構造の推移
- 売上収益・営業利益推移
- 売上収益・営業利益 四半期推移
- 直近四半期営業利益増減要因分析
- 売上収益 四半期推移
- 四半期受注推移
- 参考定量情報

# セグメント別事業概要

## モーションコントロール

### 【主要製品】

- ・ ACサーボドライブ、コントローラ
- ・ リニアモータ
- ・ インバータ
- ・ 太陽光発電用パワーコンディショナ
- ・ PMモータ

など



ACサーボドライブ Σ-Xシリーズ  
新マシンコントローラ「MPX1310シリーズ」

YRMコントローラ「YRM1030」



安川インバータGA700シリーズ

太陽光発電用  
パワーコンディショナ  
Enewell-SOL P3H

## ロボット

### 【主要製品】

- ・ 産業用ロボット
- アーク・スポット溶接・塗装用途向け
- ハンドリング用途向け
- ・ AIロボット、人協働ロボット
- ・ 半導体製造装置用ロボット
- ・ バイオメディカル用途向けロボット

など



AIロボット「MOTOMAN NEXTシリーズ」



人協働ロボット  
MOTOMAN-HC30PL

7軸アーク溶接ロボット  
MOTOMAN-AR1440E

## システム エンジニアリング

### 【主要製品】

- ・ 鉄鋼プラント用電気システム
- ・ 港湾荷役用電気システム
- ・ 上下水道用電気システム

など



鉄鋼プラント用  
電気システム



港湾クレーン

## その他

- ・ 物流サービス

など

## 1. 2026年度 第1四半期 連結業績

## 2026年度 第1四半期 実績

- ・ 売上収益は、半導体およびデータセンタ関連投資を背景とした需要の拡大などにより増加
- ・ 営業利益は、経営基盤の強化を目的とした基幹システムの移行影響を大きく受けたことに加え、間接費の増加や欧州における事業構造改革費用の計上などにより減少

|                       | 2026年度  | 2025年度  | 前年同期比  |        |
|-----------------------|---------|---------|--------|--------|
|                       | 1Q 実績   | 1Q 実績   | 増減額    | 増減率    |
| 売上収益                  | 1,390億円 | 1,256億円 | +133億円 | +10.6% |
| 営業利益                  | 85億円    | 105億円   | ▲20億円  | ▲19.2% |
| 税引前利益                 | 85億円    | 98億円    | ▲13億円  | ▲13.6% |
| 親会社の所有者に帰属する<br>四半期利益 | 54億円    | 70億円    | ▲15億円  | ▲21.7% |

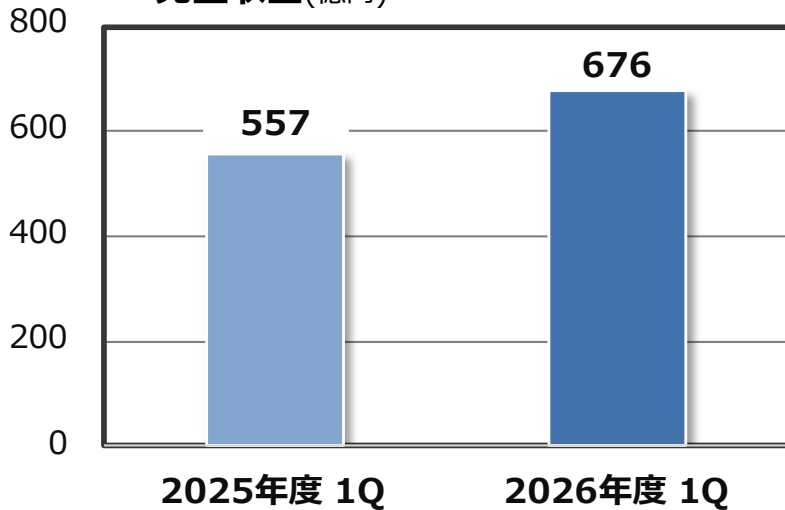
## 2026年度 第1四半期 実績（セグメント別）

- ・売上収益は、モーションコントロールがけん引し、増加
- ・営業利益は、モーションコントロールの増益が寄与もロボットの減益により、減少

|              | 2026年度 1Q    |             | 2025年度 1Q  |       | 前年同期比       |               |
|--------------|--------------|-------------|------------|-------|-------------|---------------|
|              | 実績           | 利益率         | 実績         | 利益率   | 増減額         | 増減率           |
| (単位：億円)      |              |             |            |       |             |               |
| <b>売上収益</b>  | <b>1,390</b> |             | 1,256      |       | <b>+133</b> | <b>+10.6%</b> |
| モーションコントロール  | 676          |             | 557        |       | <b>+120</b> | <b>+21.5%</b> |
| ロボット         | 567          |             | 556        |       | <b>+11</b>  | <b>+2.0%</b>  |
| システムエンジニアリング | 98           |             | 93         |       | <b>+5</b>   | <b>+5.9%</b>  |
| その他          | 48           |             | 51         |       | <b>▲3</b>   | <b>▲5.5%</b>  |
| <b>営業利益</b>  | <b>85</b>    | <b>6.1%</b> | 105        | 8.4%  | <b>▲20</b>  | <b>▲19.2%</b> |
| モーションコントロール  | 76           | 11.2%       | 50         | 9.1%  | <b>+25</b>  | <b>+50.1%</b> |
| ロボット         | 9            | 1.6%        | 50         | 9.0%  | <b>▲41</b>  | <b>▲82.3%</b> |
| システムエンジニアリング | 19           | 19.6%       | 10         | 11.1% | <b>+9</b>   | <b>+86.9%</b> |
| その他          | 2            | 4.0%        | 4          | 7.5%  | <b>▲2</b>   | <b>▲49.4%</b> |
| 消去または全社      | <b>▲21</b>   | -           | <b>▲10</b> | -     | <b>▲11</b>  | -             |

# 主要事業の概要 モーションコントロール

売上収益(億円)



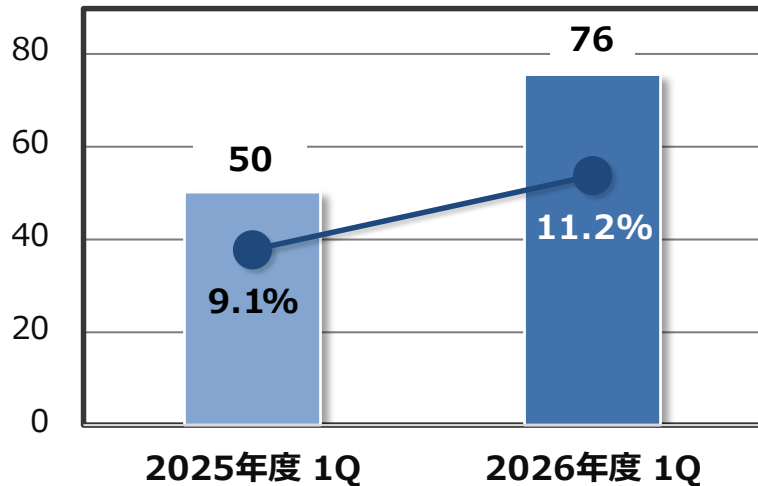
## 【売上収益】

- ACサーボは、主力市場の半導体や電子部品、工作機械関連を中心に販売が伸長し、すべての地域で売上が増加
  - インバータは、データセンタ\*の建屋空調・サーバ冷却用途向けや半導体製造における真空ポンプ向け、オイル・ガス関連の売上拡大などにより増収
- \*P16にて詳細説明

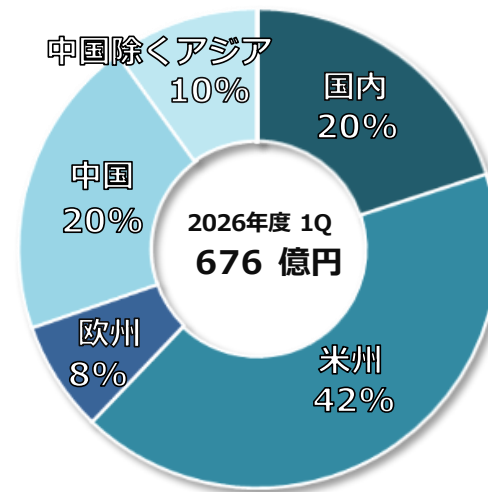
## 【営業利益】

- 基幹システムの移行に伴い影響を受けるも、売上増に伴う利益増により大幅な増益

営業利益(億円)・営業利益率(%)

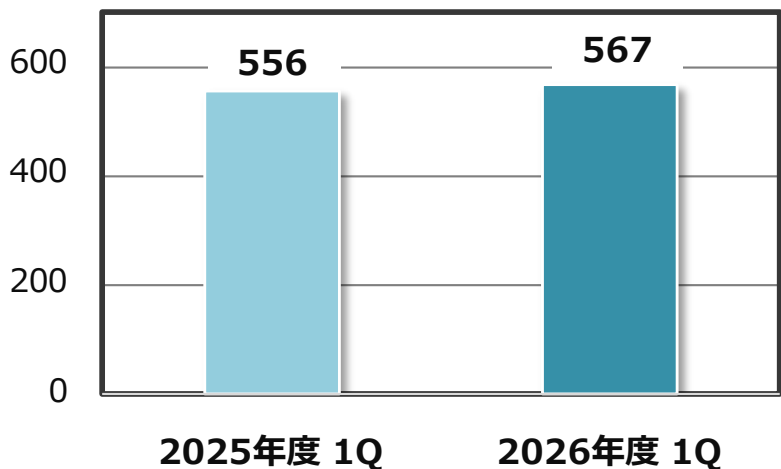


所在地別売上収益構成比



# 主要事業の概要 ロボット

### 売上収益(億円)



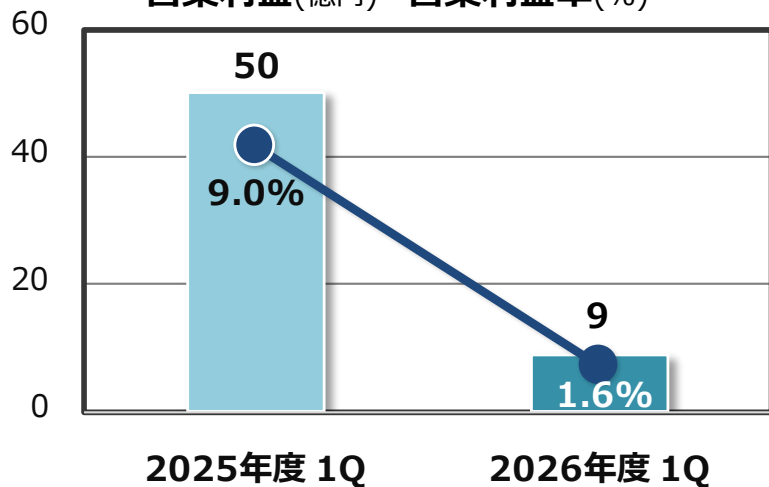
### 【売上収益】

- 日本・欧州が低迷したものの、米州と中国の増収により、前年同期比でほぼ横ばい

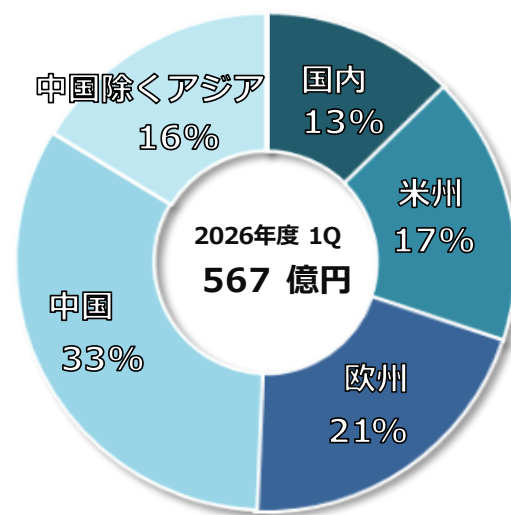
### 【営業利益】

- 基幹システムの移行に伴う生産への影響に加え、欧州における事業構造改革費用の計上などにより、前年同期比で減少

### 営業利益(億円)・営業利益率(%)

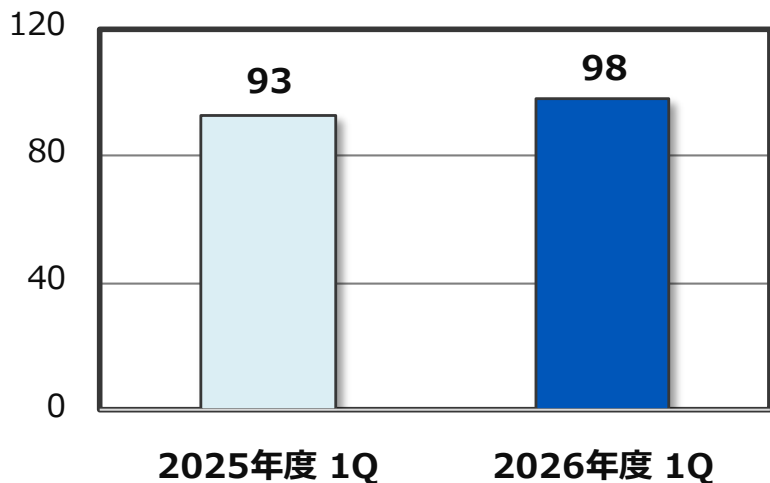


### 所在地別売上収益構成比



# 主要事業の概要 システムエンジニアリング

### 売上収益(億円)



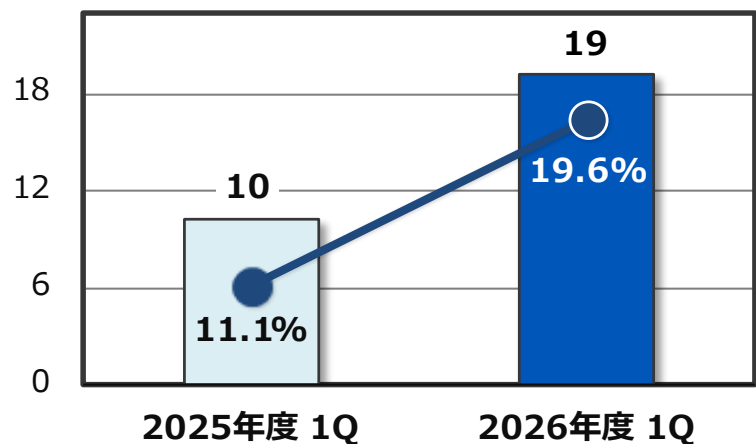
### 【売上収益】

- 上下水道用電気システムおよび港湾クレーン関連の販売が増加し、増収

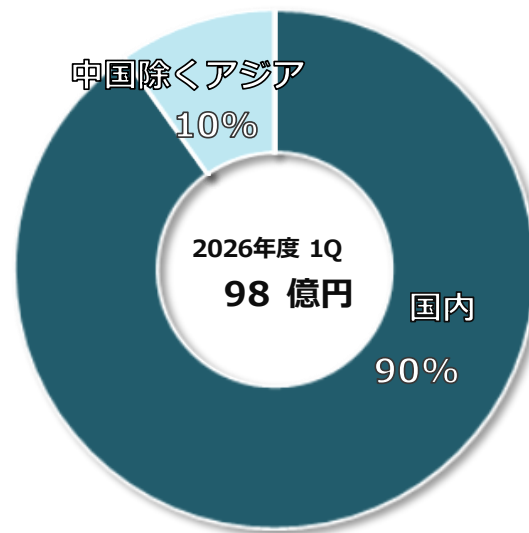
### 【営業利益】

- 上下水道用電気システムなど好採算案件の売上増加により増益

### 営業利益(億円)・営業利益率(%)

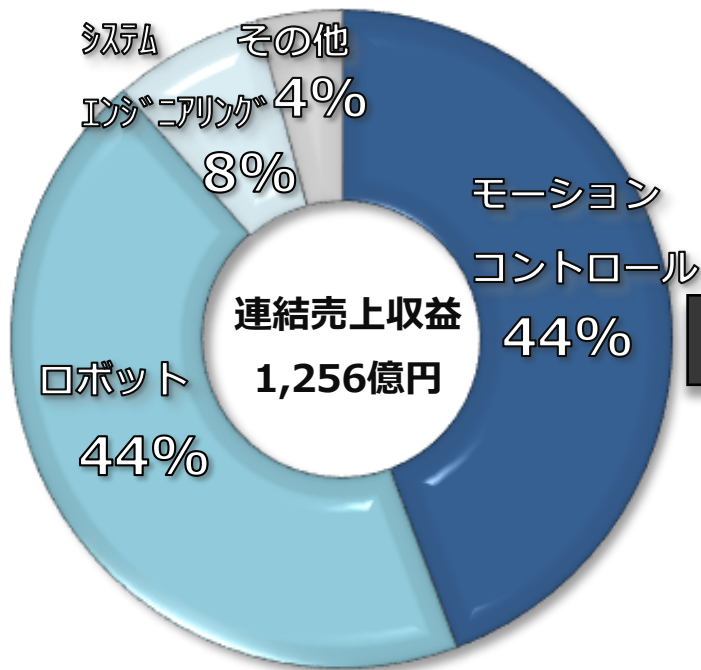


### 所在地別売上収益構成比

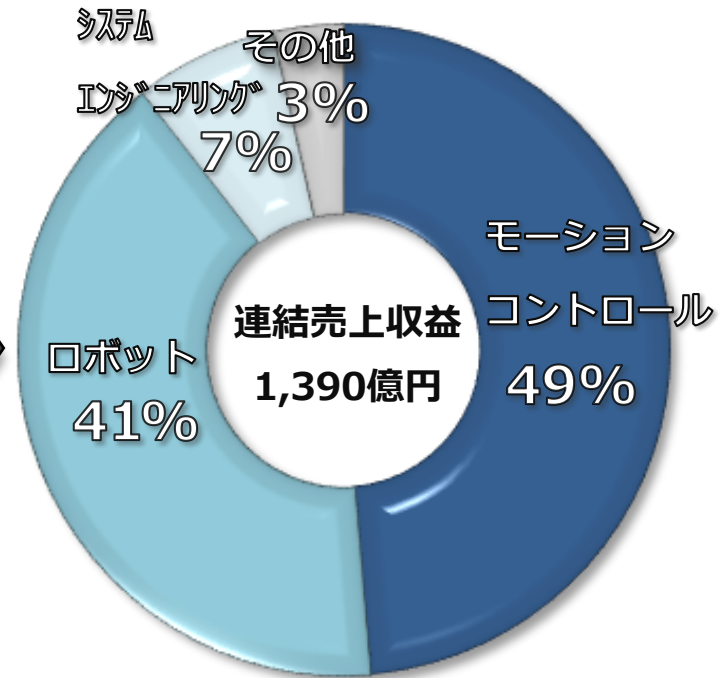


# 事業セグメント別売上収益構成比

## 2025年度 1Q



## 2026年度 1Q



# 所在地別売上収益

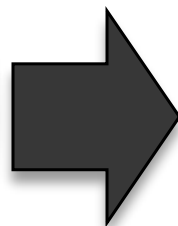
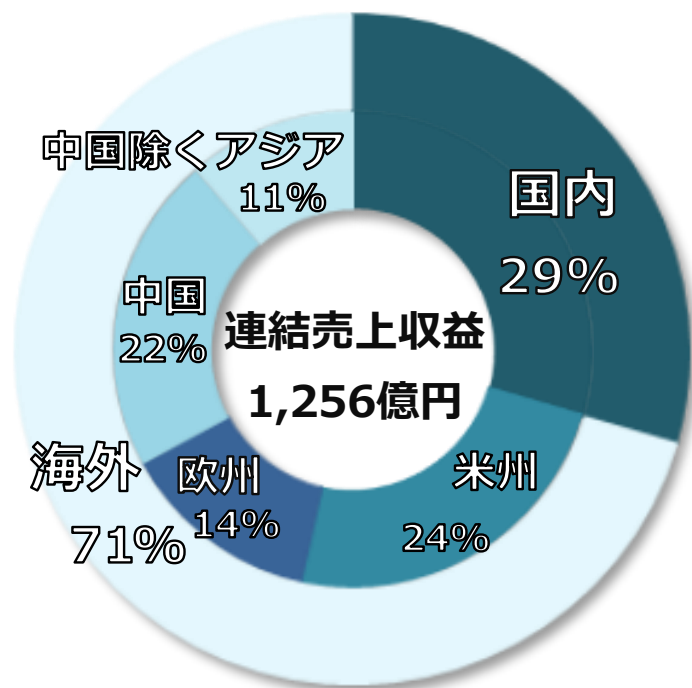
・米州・中国・アジアがけん引し、増収

| (単位：億円) | 2026年度 | 2025年度 | 前年同期比 |        |
|---------|--------|--------|-------|--------|
|         | 1Q実績   | 1Q実績   | 増減額   | 増減率    |
| 売上収益    | 1,390  | 1,256  | +133  | +10.6% |
| 国内      | 338    | 370    | ▲32   | ▲8.6%  |
| 海外      | 1,051  | 886    | +165  | +18.7% |
| 米州      | 386    | 302    | +84   | +27.8% |
| 欧州      | 167    | 170    | ▲3    | ▲1.8%  |
| 中国      | 330    | 271    | +59   | +21.8% |
| 中国除くアジア | 169    | 143    | +26   | +17.9% |

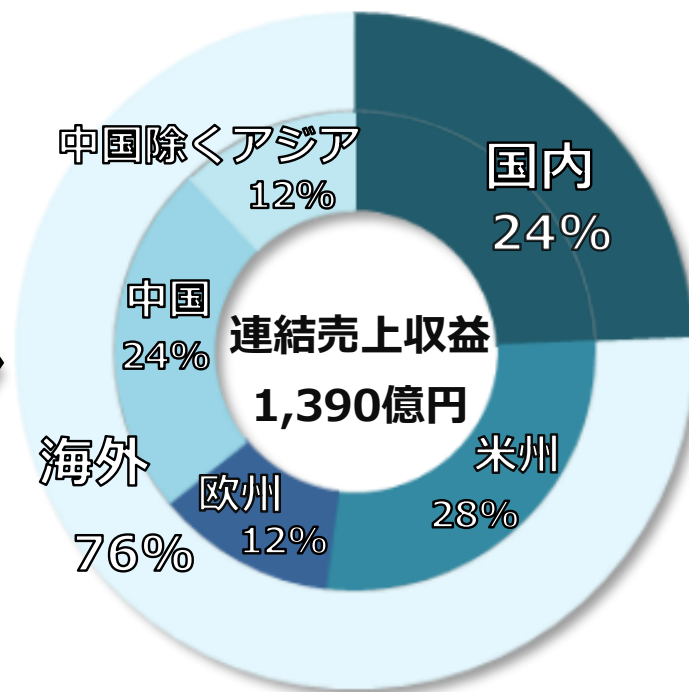
[注] 欧州には、中近東およびアフリカを含む

# 所在地別売上収益構成比

## 2025年度 1Q



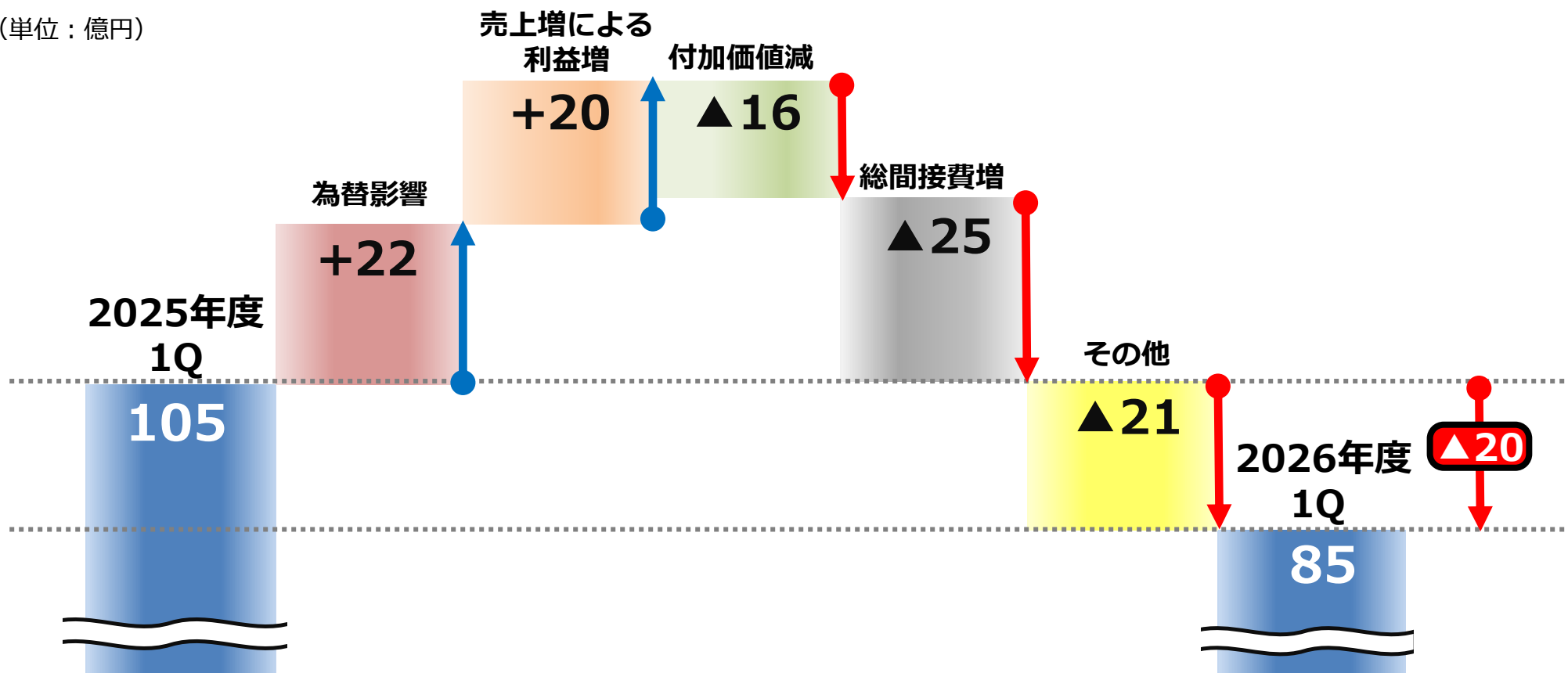
## 2026年度 1Q



[注] 欧州には、中近東およびアフリカを含む

# 営業利益増減要因分析（2025年度1Q → 2026年度1Q）

（単位：億円）



| 内訳           | 為替影響 | 売上増減による利益増減 | 付加価値増減 | 総間接費増減 | その他  |
|--------------|------|-------------|--------|--------|------|
| モーションコントロール  | + 12 | + 38        | ▲ 5    | ▲ 18   | ▲ 2  |
| ロボット         | + 10 | ▲ 20        | ▲ 18   | ▲ 1    | ▲ 12 |
| システムエンジニアリング | ▲ 0  | + 2         | + 9    | ▲ 3    | + 0  |
| その他          | + 0  | ▲ 0         | ▲ 3    | ▲ 4    | ▲ 7  |

# 2026年度 第1四半期 における取組み

## 新長期経営計画「2035年ビジョン」・中期経営計画「Dash 35」をスタート

- 『技術革新によるMechatronics領域の拡大』を掲げ、  
「Dash 35」では『徹底した高収益化とフィジカルAI新市場創出』に注力

### フィジカルAI市場の開拓

- MOTOMAN NEXTのソリューションのパッケージ化による横展開に向けた、全社的な販売体制の強化

### i<sup>3</sup>-Mechatronicsの実践拡大

- 生産・物流機能の集約によるスロベニアのロボット拠点の効率化・高度化
- ACサーボとロボットの一貫生産を行うロボット第5工場(福岡県北九州市)の本格稼働開始(7月)
- i<sup>3</sup>-Mechatronicsコンセプトを実現するコントローラとインバータのラインアップ強化
- 重労働の代替に対応した高可搬質量かつ広い動作領域のロボット販売開始

### 新メカトロニクス応用領域の事業拡大

- FOOMA JAPAN 2026にて、自律型AIロボットMOTOMAN NEXTを活用した食品生産工程の自動化や生産性の向上を訴求
- ライフサイエンス・医薬品市場向け衛生環境用ロボットの販売開始  
(MOTOMAN-HD7・HD8)



YASKAWA Europe  
Robotics  
集約後外観



高可搬質量かつ広い動作領域  
MOTOMAN-GP215L



多軸制御に対応  
MPX1010



Ethernet通信機能を標準搭載  
GA501

# 【トピック1】 AIロボティクス領域の拡大に向けた取り組み

## 実際の導入事例

### 耐火被覆吹付の自動化

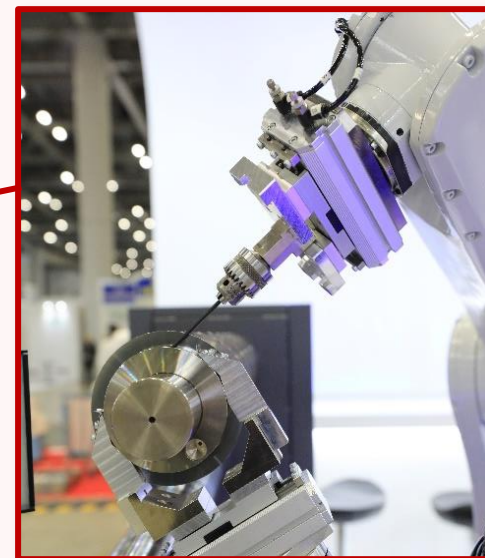
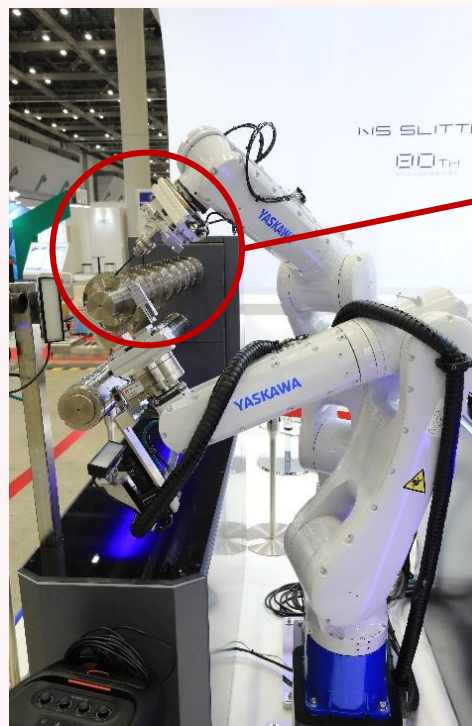
株式会社 大林組 様



過酷作業の自動化と施工品質の安定化に挑戦。  
AIで梁位置を認識し吹付軌道を自律補正することで現場ごとの差異に対応できる、耐火被覆吹付ロボットの実現を目指す。

### スリッター※1の完全自動化

株式会社 西村製作所 様



ACU※2が刃物位置や作業状態を認識し、段替え作業を自律的に補正・実行。  
人手に依存していた工程の省人化を進め、完全自動スリッター開発を目指す。

※1 シート状の長尺ロールを任意の幅で切断し再度ロール状に巻き取る加工機械  
※2 Autonomous Control Unit

# 【トピック2】 データセンタ関連投資による需要拡大

- ✓ AI・データセンタ関連投資の拡大が、建屋・サーバー冷却・半導体・電子部品など複数アプリケーションに波及し、需要拡大を通じた成長をけん引
- ✓ 全主力事業においてデータセンタ関連需要を着実に取り込み、事業拡大に寄与

## 適用領域

### ① データセンタの建屋・サーバー冷却



#### 用途

- ・空調設備 (HVAC)
- ・サーバー冷却システム (液冷・空冷)

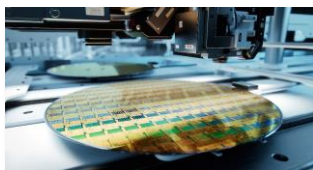
#### 当社製品適用

- ・インバータ
- ・マトリクスコンバータ (U1000)

#### 需要動向

- ・米国における建屋空調向け需要が好調
- ・サーバー冷却の水循環ポンプに適用が拡大 (米州)

### ② 半導体



#### 用途

- ・半導体製造装置
- ・真空ポンプ

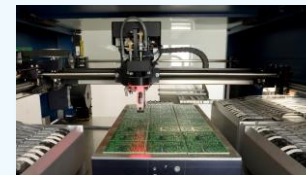
#### 当社製品適用

- ・ロボット (クリーン・真空など)
- ・ACサーボモータ
- ・インバータ

#### 需要動向

- ・AI関連需要の拡大に伴う半導体増産を受け、装置メーカー向けに搬送ロボット・ACサーボモータ需要が増加 (主に米州、日本、韓国、台湾)
- ・設備向けとして、真空ポンプなどの需要が増加 (日本・中国・韓国・台湾)

### ③ 電子部品



#### 用途

- ・チップマウンター

#### 当社製品適用

- ・サーボモータ

#### 需要動向

- ・データセンタ向けを最終需要とする電子部品需要が拡大 (主に日本)
- ・サーバー向け基板実装用にチップマウンター関連需要が増加 (主に中国・日本)

### ④ その他

サーバーラック筐体の溶接(ロボット)向けの需要なども増加

## 2. 2026年度 通期 連結業績見通し

## 2026年度 通期 見通し

- ・ 2026年度業績予想については、足元の受注は堅調に推移しているものの、経営基盤の強化を目的とした基幹システム移行後の定着状況を慎重に見極めるため、現時点では2026年4月10日公表の予想を据え置き

|                      | 2026年度<br>見通し | 2025年度<br>実績 | 前年同期比  |        |
|----------------------|---------------|--------------|--------|--------|
|                      |               |              | 増減額    | 増減率    |
| 売上収益                 | 5,800億円       | 5,421億円      | +379億円 | +7.0%  |
| 営業利益                 | 600億円         | 473億円        | +127億円 | +26.8% |
| 税引前利益                | 650億円         | 496億円        | +154億円 | +31.1% |
| 親会社の所有者に帰属する<br>当期利益 | 470億円         | 352億円        | +118億円 | +33.4% |

## 3. 参考資料

# 設備投資・研究開発費, 為替レート・感応度

## 設備投資・研究開発費の状況

(単位: 億円)

|        | 2024年度 (実績) | 2025年度 (実績) | 2026年度 (計画) |
|--------|-------------|-------------|-------------|
| 設備投資額  | 406.7       | 570.4       | 580.0       |
| 減価償却費  | 208.0       | 210.8       | 260.0       |
| 研究開発投資 | 237.7       | 240.1       | 240.0       |

## 為替レート

(単位: 円)

|       | 2024年度 (実績) |       |       | 2025年度 (実績) |       |       | 2026年度 (想定) |       |       |
|-------|-------------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------------|-------|-------|
|       | 1Q          | 上期    | 通期    | 1Q          | 上期    | 通期    | 1Q(実績)      | 上期    | 通期    |
| 対 米ドル | 153.2       | 153.7 | 152.7 | 146.2       | 146.2 | 149.9 | 158.8       | 151.9 | 148.5 |
| 対 ユーロ | 165.5       | 166.6 | 164.0 | 162.0       | 166.0 | 172.8 | 184.9       | 177.4 | 173.7 |
| 対 元   | 21.16       | 21.23 | 21.12 | 20.13       | 20.26 | 21.01 | 23.19       | 21.85 | 21.17 |
| 対 ウォン | 0.113       | 0.113 | 0.111 | 0.102       | 0.104 | 0.105 | 0.107       | 0.106 | 0.105 |

## 為替感応度

(単位: 億円)

|     | 1%変動による影響額目安 (2026年度_通期) |      |
|-----|--------------------------|------|
|     | 売上収益                     | 営業利益 |
| 米ドル | 15.9                     | 3.8  |
| ユーロ | 6.7                      | 1.0  |
| 元   | 12.1                     | 3.5  |
| ウォン | 3.7                      | 1.5  |

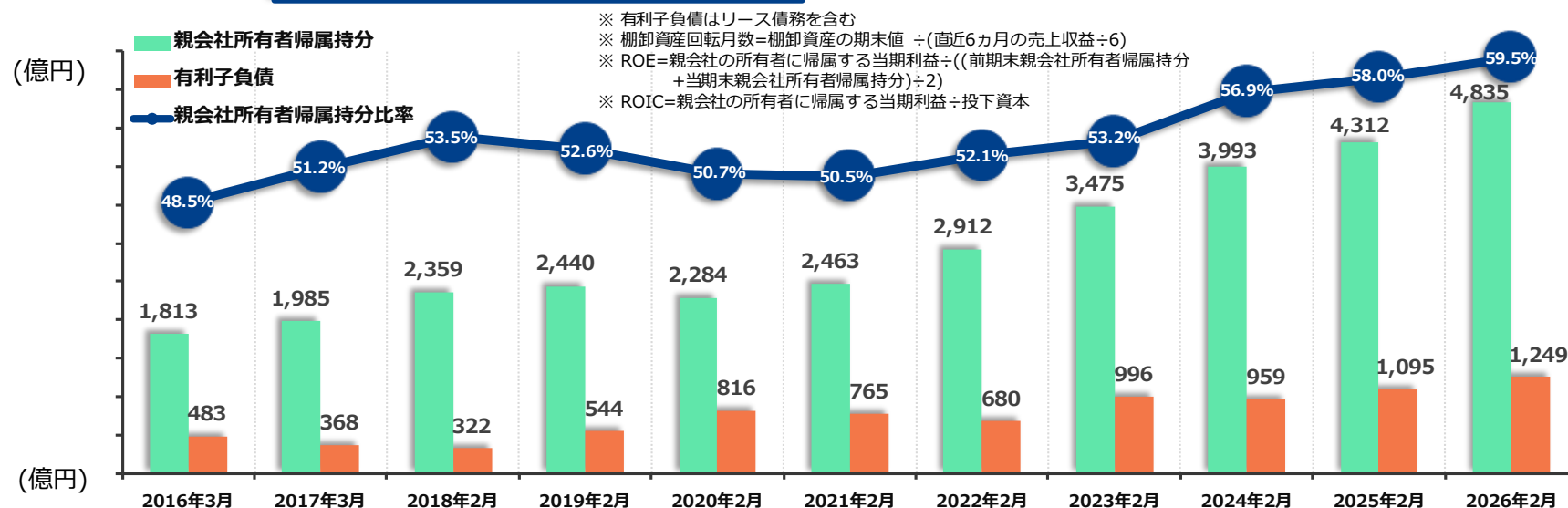
# B/S構造の推移

## 2026年2月28日時点

- 親会社所有者帰属持分比率 59.5%
- 親会社所有者帰属持分 4,835億円
- 有利子負債 1,249億円  
(現金及び現金同等物) 612億円
- D/Eレシオ 0.26  
(ネットD/Eレシオ) 0.13
- 棚卸資産 2,108億円  
(回転月数) (4.5ヶ月)
- ROE 7.7%
- ROIC 6.9%

## 2026年5月31日時点

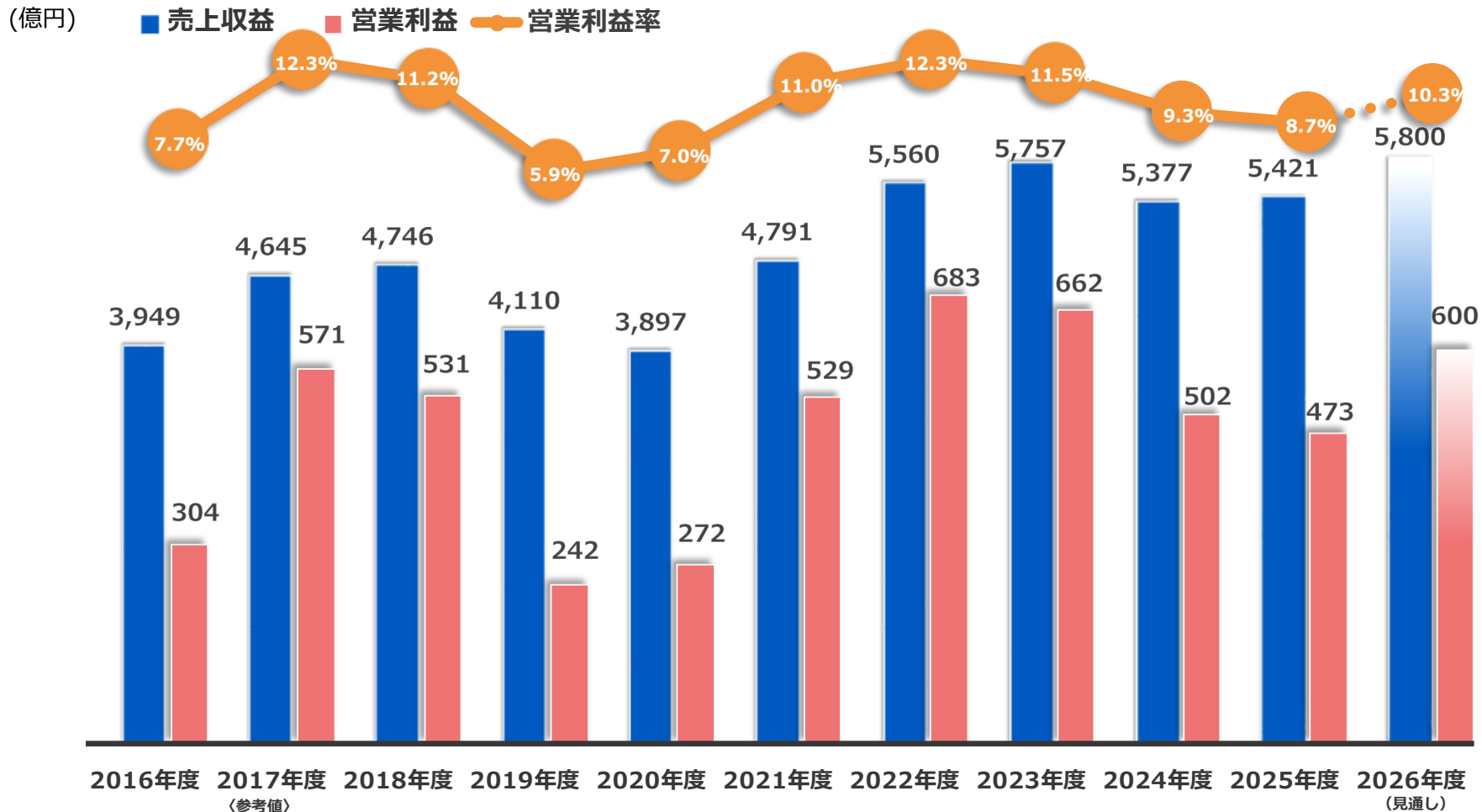
- 親会社所有者帰属持分比率 58.8%
- 親会社所有者帰属持分 4,851億円
- 有利子負債 1,212億円  
(現金及び現金同等物) 576億円
- D/Eレシオ 0.25  
(ネットD/Eレシオ) 0.13
- 棚卸資産 2,152億円  
(回転月数) (4.5ヶ月)



|       | 2016年3月 | 2017年3月 | 2018年2月 | 2019年2月 | 2020年2月 | 2021年2月 | 2022年2月 | 2023年2月 | 2024年2月 | 2025年2月 | 2026年2月 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 営業CF  | 320     | 338     | 461     | 343     | 215     | 396     | 492     | ▲ 22    | 546     | 565     | 522     |
| 投資CF  | ▲ 224   | ▲ 189   | ▲ 189   | ▲ 271   | ▲ 206   | ▲ 96    | ▲ 242   | ▲ 197   | ▲ 293   | ▲ 213   | ▲ 442   |
| フリーCF | 95      | 148     | 272     | 72      | 8       | 300     | 251     | ▲ 219   | 253     | 352     | 80      |

[注] 2018年2月までのデータは日本基準にて記載

# 売上収益・営業利益推移（2016年度～2026年度見通し）



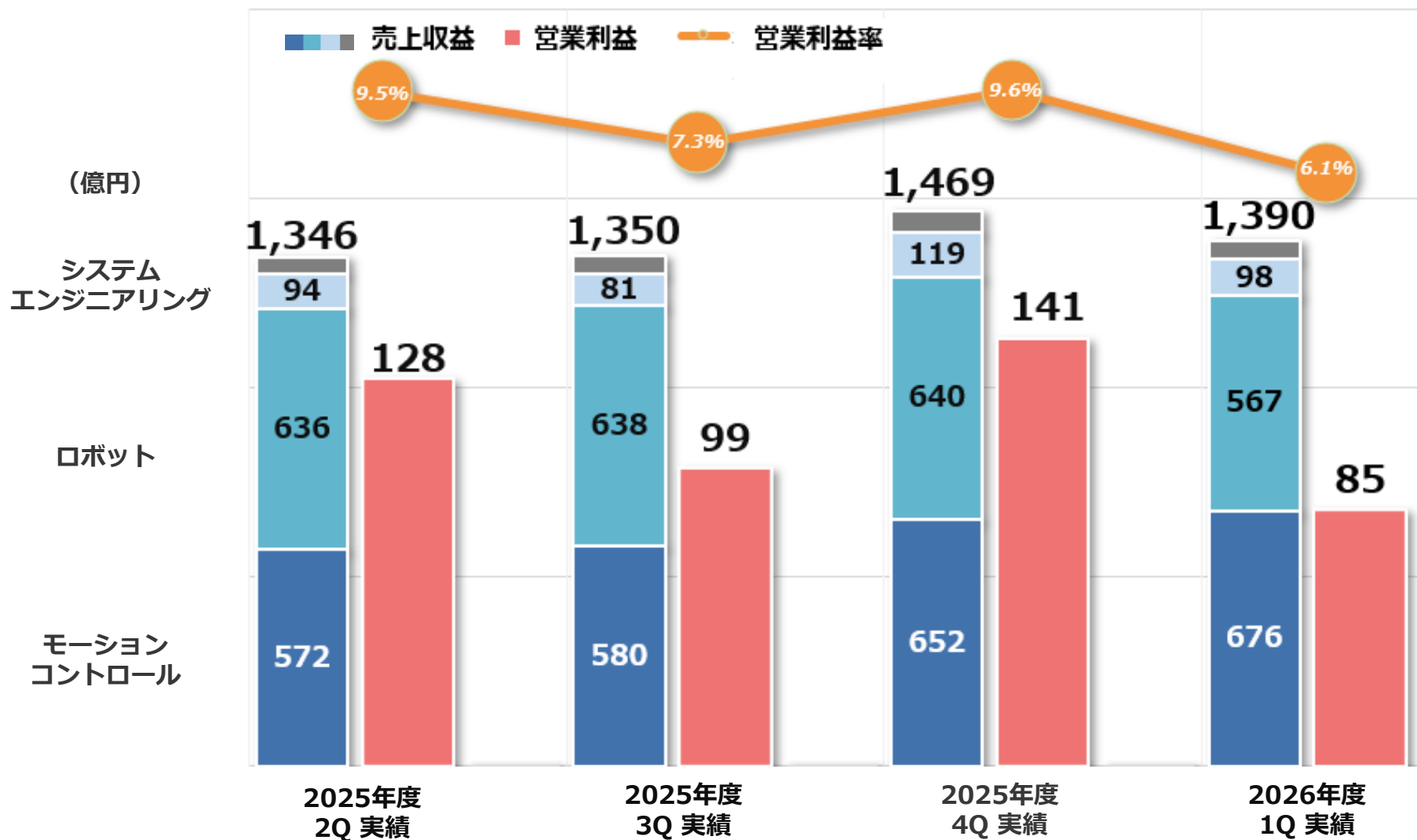
Dash 25
Challenge 25 Plus
Realize 25
Dash 35

中期経営計画

[注1] 2017年度までのデータは日本基準にて記載

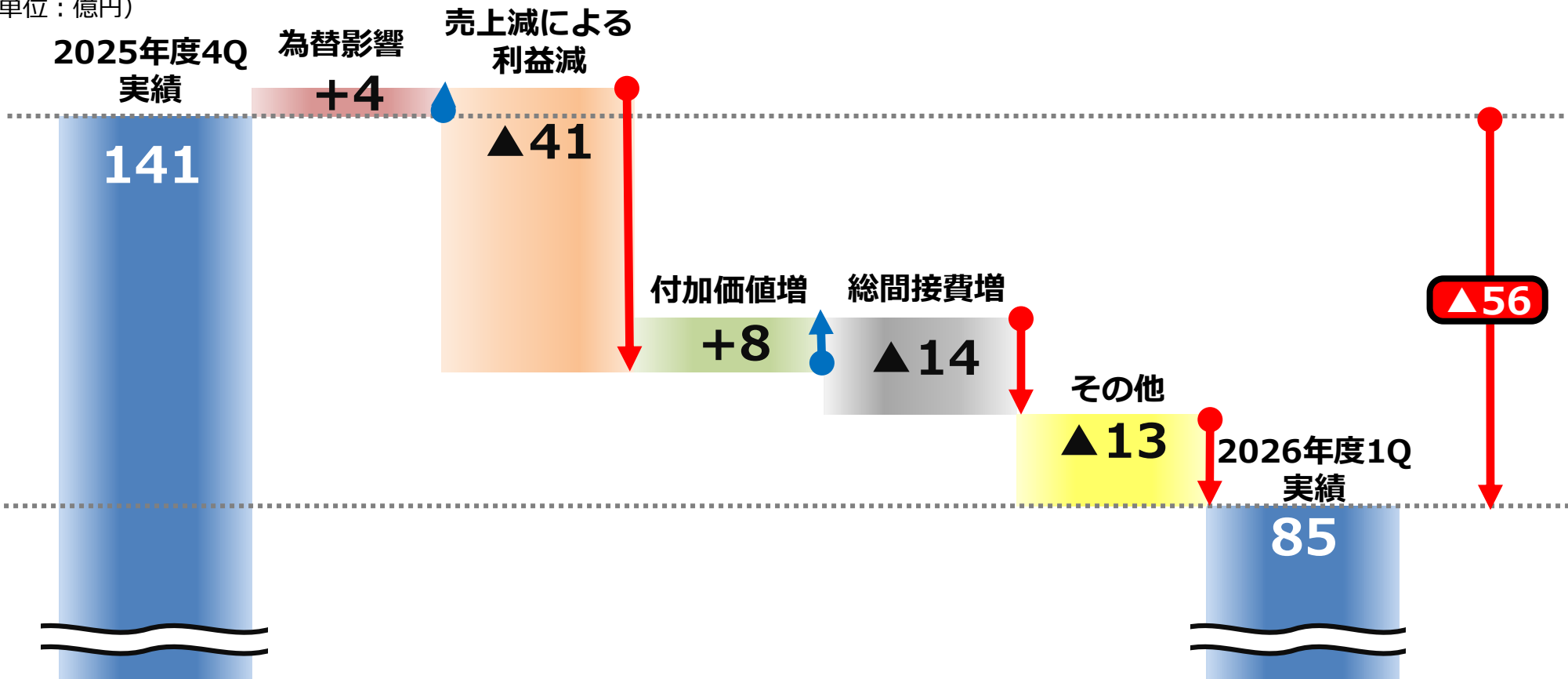
[注2] 2017年度通期実績は、対象期間を2017年3月21日～2018年3月20日に置き換えた〈参考値〉にて記載

# 売上収益・営業利益 四半期推移



# 直近四半期営業利益増減要因分析 (2025年度 4Q → 2026年度 1Q)

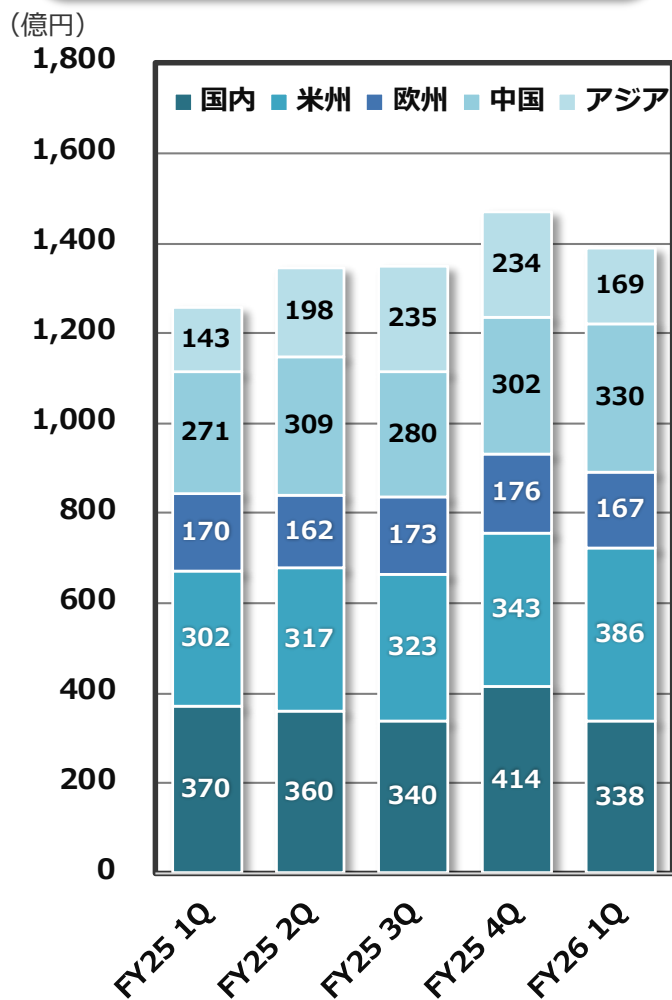
(単位：億円)



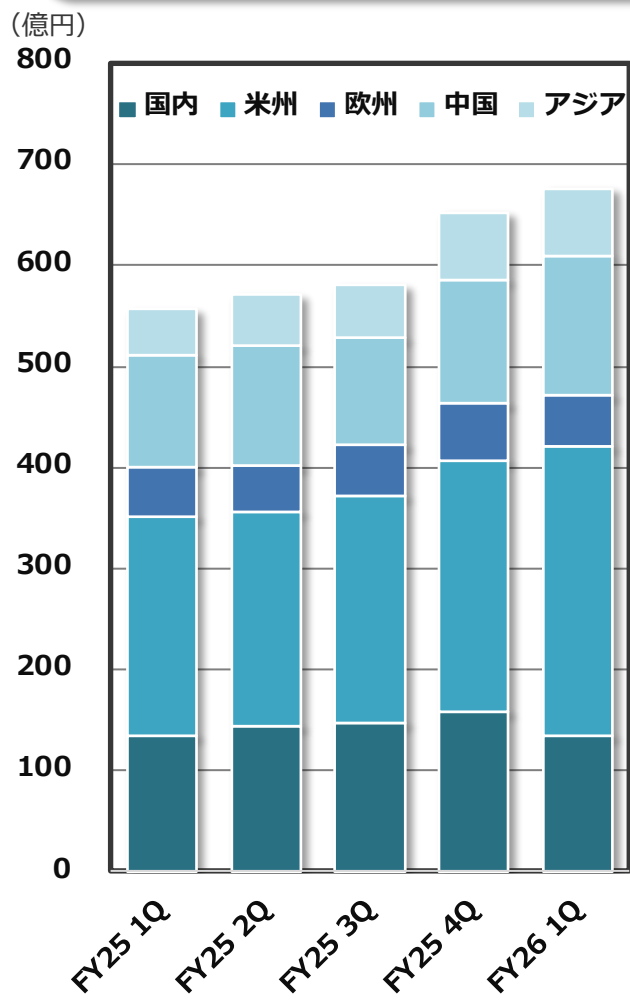
| 内訳           | 為替影響 | 売上増減による利益増減 | 付加価値増減 | 総間接費増減 | その他  |
|--------------|------|-------------|--------|--------|------|
| モーションコントロール  | + 2  | + 8         | ▲ 4    | ▲ 9    | ▲ 1  |
| ロボット         | + 2  | ▲ 37        | + 8    | ▲ 3    | ▲ 11 |
| システムエンジニアリング | ▲ 0  | ▲ 11        | + 7    | + 0    | + 0  |
| その他          | + 0  | ▲ 1         | ▲ 3    | ▲ 2    | ▲ 2  |

# 売上収益 四半期推移

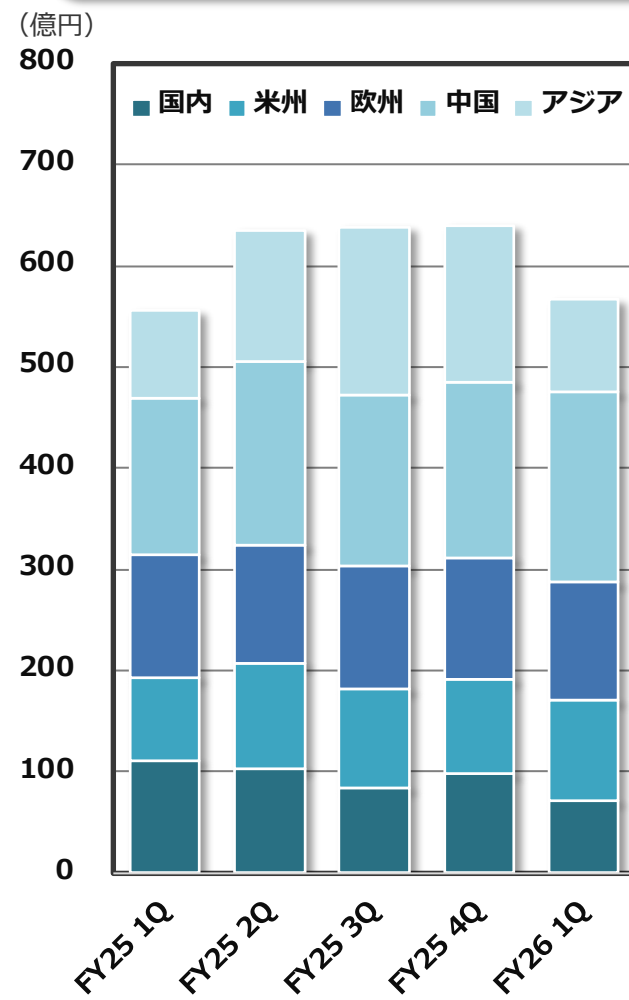
## 全社



## モーションコントロール



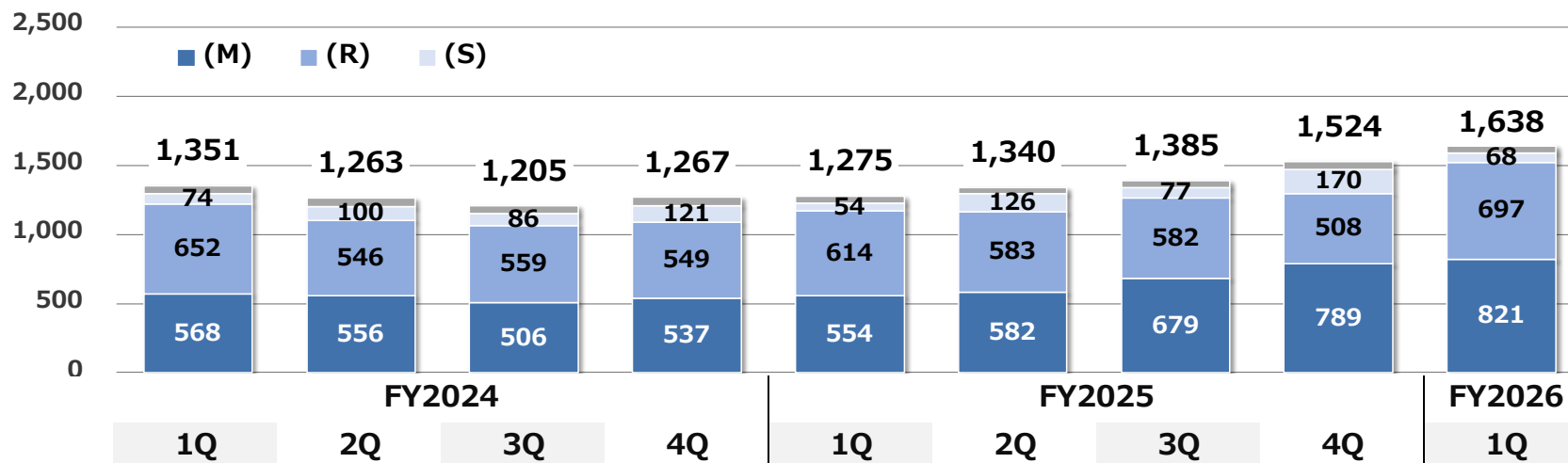
## ロボット



# 四半期受注推移 (セグメント別)

※為替は期中平均レートを使用

(億円)



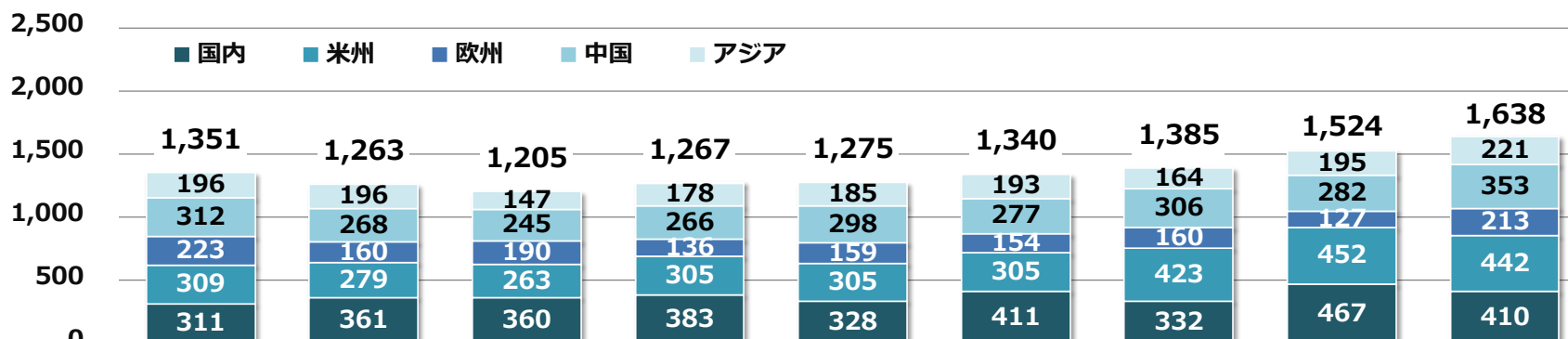
| 会社  | YoY   | FY2024 |       |       |       | FY2025 |       |       |       | FY2026 |
|-----|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|
|     |       | 1Q     | 2Q    | 3Q    | 4Q    | 1Q     | 2Q    | 3Q    | 4Q    | 1Q     |
| 全社  | YoY   | ▲1%    | +1%   | ▲6%   | +15%  | ▲6%    | +6%   | +15%  | +20%  | +29%   |
|     | QoQ   | +23%   | ▲7%   | ▲5%   | +5%   | +1%    | +5%   | +3%   | +10%  | +8%    |
|     | (M)   | ▲3%    | +15%  | +5%   | +20%  | ▲2%    | +5%   | +34%  | +47%  | +48%   |
| YoY | (R)   | +12%   | +3%   | ▲11%  | +10%  | ▲6%    | +7%   | +4%   | ▲7%   | +14%   |
|     | (S)   | ▲48%   | ▲40%  | ▲18%  | +26%  | ▲27%   | +25%  | ▲11%  | +40%  | +26%   |
|     | (M)   | +27%   | ▲2%   | ▲9%   | +6%   | +3%    | +5%   | +17%  | +16%  | +4%    |
| QoQ | (R)   | +30%   | ▲16%  | +2%   | ▲2%   | +12%   | ▲5%   | ▲0%   | ▲13%  | +37%   |
|     | (S)   | ▲23%   | +36%  | ▲14%  | +41%  | ▲55%   | +132% | ▲39%  | +122% | ▲60%   |
|     | 為替レート | 円/ドル   | 153.2 | 154.1 | 149.1 | 154.1  | 146.2 | 146.3 | 151.4 | 156.0  |
|     | 円/ユーロ | 165.5  | 167.6 | 162.1 | 160.6 | 162.0  | 169.9 | 176.3 | 183.3 | 184.9  |

[注] 表記：(M) = モーションコントロール, (R) = ロボット, (S) = システムエンジニアリング

# 四半期受注推移 (所在地別)

※為替は期中平均レートを使用

(億円)



|     |     | FY2024 |      |      |      | FY2025 |      |      |      | FY2026 |
|-----|-----|--------|------|------|------|--------|------|------|------|--------|
|     |     | 1Q     | 2Q   | 3Q   | 4Q   | 1Q     | 2Q   | 3Q   | 4Q   | 1Q     |
| 全社  | YoY | ▲1%    | +1%  | ▲6%  | +15% | ▲6%    | +6%  | +15% | +20% | +29%   |
|     | QoQ | +23%   | ▲7%  | ▲5%  | +5%  | +1%    | +5%  | +3%  | +10% | +8%    |
| YoY | 国内  | ▲13%   | +2%  | +13% | +18% | +6%    | +14% | ▲8%  | +22% | +25%   |
|     | 米州  | +10%   | +7%  | ▲8%  | +32% | ▲1%    | +9%  | +61% | +48% | +45%   |
|     | 欧州  | +5%    | ▲13% | ▲9%  | ▲15% | ▲29%   | ▲4%  | ▲16% | ▲7%  | +34%   |
|     | 中国  | ▲1%    | ▲3%  | +1%  | +11% | ▲5%    | +3%  | +25% | +6%  | +19%   |
|     | アジア | ▲4%    | +14% | ▲34% | +22% | ▲6%    | ▲1%  | +11% | +10% | +19%   |
| QoQ | 国内  | ▲5%    | +16% | ▲0%  | +6%  | ▲14%   | +25% | ▲19% | +41% | ▲12%   |
|     | 米州  | +34%   | ▲10% | ▲6%  | +16% | +0%    | ▲0%  | +39% | +7%  | ▲2%    |
|     | 欧州  | +40%   | ▲28% | +19% | ▲28% | +17%   | ▲3%  | +4%  | ▲21% | +68%   |
|     | 中国  | +30%   | ▲14% | ▲9%  | +9%  | +12%   | ▲7%  | +10% | ▲8%  | +25%   |
|     | アジア | +34%   | ▲0%  | ▲25% | +21% | +4%    | +5%  | ▲15% | +19% | +13%   |

# 参考定量情報 (為替影響・受注・売上収益比率)

## 売上収益における為替影響

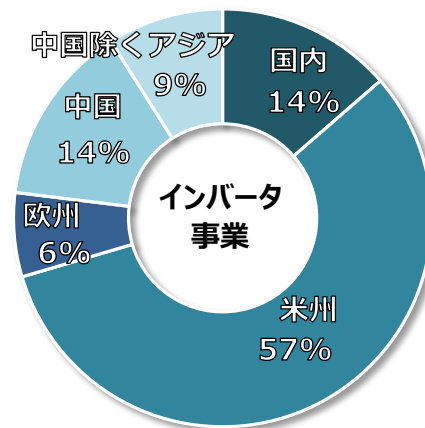
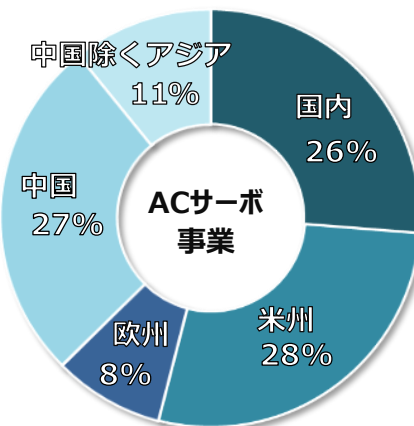
|              | 前年同期比                   |               |
|--------------|-------------------------|---------------|
|              | 2026年度<br>1Q<br>(単位：億円) | 2026年度<br>見通し |
| 全社           | +103                    | ▲12           |
| モーションコントロール  | +50                     | ▲10           |
| ロボット         | +51                     | ▲0            |
| システムエンジニアリング | +1                      | ▲1            |
| その他          | +1                      | +0            |

## 連結受注 事業別・所在地別増減率

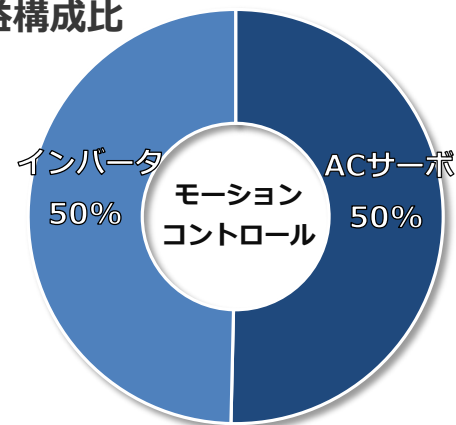
| FY2026 1Q 受注 | モーションコントロール |       | ロボット |       |
|--------------|-------------|-------|------|-------|
|              | ACサーボ       | インバータ |      |       |
| 全社           | YoY +65%    | +31%  | +14% |       |
|              | QoQ +10%    | ▲3%   | +37% |       |
| YoY          | 国内          | +60%  | +27% | ▲1%   |
|              | 米州          | +117% | +43% | ▲1%   |
|              | 欧州          | ▲2%   | ▲15% | +55%  |
|              | 中国          | +25%  | +10% | +19%  |
|              | アジア         | +152% | +58% | ▲4%   |
| QoQ          | 国内          | +18%  | +21% | +5%   |
|              | 米州          | +12%  | ▲9%  | ▲6%   |
|              | 欧州          | ▲11%  | +5%  | +118% |
|              | 中国          | +11%  | ▲21% | +51%  |
|              | アジア         | ▲1%   | +25% | +33%  |

## モーションコントロールセグメント 2026年度1Q 売上収益構成比

### 所在地別売上収益構成比



### 事業別売上収益構成比



**YASKAWA**